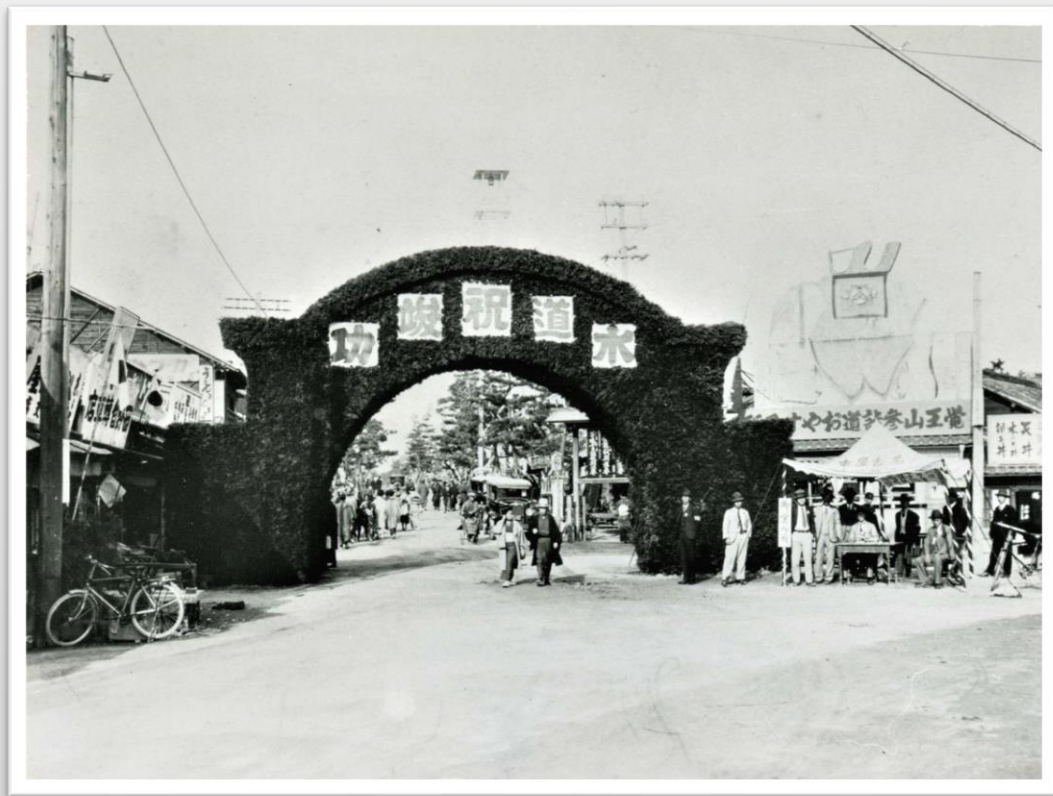


# 写真で見る水道の歴史

揚輝荘が建つ旧愛知郡東山村 そこは名古屋市水道発祥の地



日泰寺参道入口～水道の第三期拡張工事完成でにぎわう（昭和初期）

名古屋の水道は、大正3年(1914)に給水を開始してから110年を迎えます。

このたび揚輝荘において資料展、「写真で見る水道の歴史」を企画したのは、揚輝荘が建つ旧愛知郡東山村（現在の千種区）は、名古屋の水道発祥の地でもあるからです。

水道局が配水場などの基幹施設を最初につくった場所は、揚輝荘のすぐ近くでした。

そしてその時期も大正から昭和初期…まさに名古屋の水道のはじまりと揚輝荘の建設は図らずも同じ時と場所で進められていたのです。

2024年

1月16日(火)～2月18日(日)

〔場所〕揚輝荘（南園）聴松閣

〔時間〕午前9時30分～午後4時30分

（月曜定休・2/12は開館、翌2/13は休館）

〔料金〕無料（別途入館料が必要です。一般300円・中学生以下無料）

〔問合〕揚輝荘 TEL052-759-4450 FAX052-759-4451

名古屋市千種区法王町2-5-17 <https://www.yokiso.com>

共催：揚輝荘・名古屋市上下水道局

